

最新重要 租税判例解析講座

令和5年度

— 毎年恒例！全20本の最新重要裁判例を解析！ —

みなし譲渡所得や相続税の重加算税、税理士賠償責任について争われた事例など厳選20本



令和5年秋
配信開始

web配信だから ご都合にあわせてご視聴できます！
ファルクラムのレクチャーは 研修細則2条(7)の
[その他の研修]として 18時間まで税理士会へ申請可！



1回2時間
全5回

毎回4本の事案を解析
全20本の事案をじっくり学びましょう

事案の争点や判決の要旨はもちろんのこと、判決のロジックや実務への影響を酒井教授が詳細に解説します！！



レクチャー会員
55,000円

一般88,000円（ともに税込）
クレジットカード決済



取り上げる
事案の一例

みなし譲渡所得について争われた事例：東京地裁令和4年2月14日判決
相続税の重加算税につき争われた事例：東京地裁令和2年10月29日判決
一人飲みに係る支出の交際費該当性：大阪高裁平成30年11月2日判決
預け金処理と税理士賠償責任：東京地裁令和3年3月24日判決 など厳選20本

お申込 <https://bit.ly/fhk2023>



講師 酒井 克彦

ファルクラム代表理事、中央大学法科大学院教授（法学博士）。税務大学校でも教鞭をとるほか、日本全国の税理士会等で講演。著書として『裁判例からみる所得税法〔2訂版〕』『裁判例からみる法人税法〔3訂版〕』『クローズアップ事業承継税制』『レクチャー租税法解釈入門〔第2版〕』など書籍・論文多数。Twitter @SakaiTax

